



2026年1月7日

各 位

会 社 名 株式会社INFORICH

代表者名 代表取締役社長兼執行役員Group CEO 秋山 広宣

(東証グロース市場、コード：9338)

問合せ先 執行役員Group Corporate Planning & IR担当 青木 拓也

メール：ir@inforichjapan.com

CHARGESPOT (THAILAND) COMPANY LIMITED の株式取得についてのお知らせ

当社サービスである「CHARGESPOT™」をタイでフランチャイズ展開するCHARGESPOT (THAILAND) COMPANY LIMITED（本社：タイ、以下 CHARGESPOTタイ社）の発行済株式の49%を取得し、当社から複数の取締役を派遣することで連結子会社化することを決定いたしましたので、下記の通りお知らせします。

記

1. 株式取得の理由

当社は「Bridging Beyond Borders -垣根を越えて、世界をつなぐ-」というミッションのもと、「ロケーション×テクノロジー」の掛け算のパイオニアとして、モバイルバッテリーのシェアリングサービス「CHARGESPOT」を世界9カ国地域で展開しています。

タイでは2019年5月に「CHARGESPOT」の運営を開始し、2022年からはCHARGESPOTタイ社がフランチャイズ方式で運営を行ってきました。2025年9月末時点で1,930台のバッテリースタンドを設置しており、市場シェアは80%以上を占めています。その多くが大手コンビニエンスストアやショッピングモールなどのプラチナロケーションに設置されており、今後の設置台数の増加も予定されています。当社はタイをASEAN内の重要拠点として、引き続き事業拡大に取り組んでいきます。

タイはASEAN経済圏の中心に位置し、ベトナムやカンボジアなどの成長著しい周辺国への「玄関口」としての機能を有しています。国家レベルでデジタル化が推進されており、インターネット普及率は高水準、携帯電話の契約回線数は人口を上回っています。複数台端末の保有や高いキャッシュレス決済比率は、モバイル端末の利用が生活に深く根付いていることを示しており、充電ニーズの高さが想定されます。モバイルバッテリーシェアリング領域でも高い成長余地を有しており、新規ユーザーの流入も継続しています。

また、タイには中国・米国に次ぐ規模で日本企業が進出しており、多くの日系小売・飲食チェーンが存在するとともに、ASEAN最大の日本人コミュニティが形成されています。日本国内で設置している企業のタイ法人を通じた導入も進んでおり、国としてのシナジーが生じています。

当社はCHARGESPOTタイ社との協議を通じ、タイ市場で想定される成長を実現するためには、設備投資及び営業・運営リソースの強化を迅速に進める必要があるとの認識を共有しました。また、現状のフランチャイズ契約の枠組みでは、当社が最適なタイミングと規模で戦略的投資を実行することが困難であるとの課題も明らかになりました。

今回の株式取得は、同社を連結子会社化することで事業運営に直接関与し、戦略的投資を機動的に実行できる体制を構築するとともに、事業運営の効率化・営業体制の強化・調達力の向上等を通じて、事業の収益性改善を加速することを目的としています。CHARGESPOTタイ社は、直近で大手コンビニエンスストアチェーンや主要鉄道路線への設置を実施しているほか、ショッピングモール、大学、観光施設等からの引き合いも増加しており、市場拡大の過渡期に位置しています。今回の連結子会社化を通じて設置を加速し、シェアの獲得を進めるとともに、ユーザー数の増加を目指します。

「CHARGESPOT」はサービスの特徴として、設置密度が向上するとユーザー数が増え、ユーザー数が増えることで売上が向上すると利益率が上昇します。このサイクルを実現するための必要な投資を行う体制を整えることで、中長期的な収益基盤の確率を目指します。

エンターテインメントおよび広告領域においても当社サービスとの親和性は高いと分析しています。タイ発のドラマ・映画・T-POPなどは、アジアを中心に世界的な人気を獲得しており、今後の市場成長が期待されます。当社は2025年7月にタイの芸能事務所 G Grand Production との協業を締結し、「CHARGESPOT」のサイネージ画面や、ファン個人がアーティストへの応援を発信できるプラットフォーム「CheerSPOT」を活用した取り組みを開始しています。今後も、タイをMEDIA事業の重要な拠点として位置づけ、事業展開を強化していく予定です。

2. CHARGESPOT (THAILAND) COMPANY LIMITED の概要

CHARGESPOTタイ社は、「CHARGESPOT」のフランチャイズ運営をタイで行っており、大手コンビニエンスストアや鉄道網等への設置を通じて高い市場シェアおよび顧客認知を確立しています。一方で、同社は事業拡大の初期段階にあることから、設備投資や運営体制の構築に係る負担が先行し、現時点では赤字で推移しています。しかし、既にプラチナロケーションへの設置を実施しており、将来の収益化に向けた基盤形成は完了しつつあると認識しています。

なお、CHARGESPOTタイ社の正式名称は、株主総会での決議をもってINFORICH SEA (Thailand) Company Limitedに変更する予定です。

(1) 名称	CHARGESPOT (THAILAND) COMPANY LIMITED	
(2) 所在地	1770 , The Phll Sukhumvit 54 , Sukhumvit Road, Phra Khanong Tai sub-district , Phra Khanong district , Bangkok , 10260	
(3) 代表者の役職・氏名	Rosupa Hongladarom, CEO	
(4) 事業内容	タイ国内における「CHARGESPOT」のフランチャイズ運営	
(5) 資本金	2百万バーツ	
(6) 設立年月日	2018年10月26日	
(7) 大株主及び持株比率	Peoni Corporation Company Limited (98%)	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社と当該会社の間には、記載すべき資本関係はありません。
	人的関係	当社と当該会社の間には、記載すべき人的関係はありません。
	取引関係	当社は当該会社とFC契約を締結しています。

(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態（単位：タイバーツ）			
決算期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
純資産	△883,688	△8,299,984	△22,307,015
総資産	6,309,032	7,354,750	8,846,303
1株当たり純資産	△44.18	△415.00	△1,115.35
売上高	2,752,241	7,578,682	10,274,509
営業利益	△10,876,987	△7,346,296	△14,077,030
経常利益	△11,022,028	△7,346,296	△14,077,030
親会社株主に帰属する当期純利益	46,949,743	△7,346,296	△14,077,030
1株当たり当期純利益	2,347.49	△367.31	△703.85
1株当たり配当金	—	—	—

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名称	Peoni Corporation Company Limited
(2) 所在地	No. 26, Soi Lat Phrao 132, Khlong Chan Subdistrict, Bang Kapi District, Bangkok 10240, Thailand
(3) 上場会社と 当該会社の関係	当社と当該会社の間には、記載すべき関係はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0%)		
(2) 取得株式数	9,800株 (議決権の数：9,800個)		
(3) 取得価額	CHARGESPOTタイ社の普通株式 4百万円 アドバイザリー費用等（概算額） 18百万円 合計（概算額） 22百万円		
(4) 異動後の所有株式数	9,800株 (議決権の数：9,800個) (議決権所有割合：49%)		

5. 日程

(1) 取締役会決議	2026年1月7日
(2) 株式譲受契約締結日	2026年1月7日
(3) 株式取得日	2026年1月20日（予定）

6. 今後の見通し

本株式取得により、CHARGESPOTタイ社は2026年12月期第1四半期末から連結子会社となる見込みです。本株式取得が2026年12月期の当社グループの業績及び財務状況に与える影響につきましては軽微です。来年度の業績寄与については、2025年12月期末決算の際に発表する業績予想に織り込んで発表いたします。

以上

（参考）当期連結業績予想（2025年2月13日公表分）及び前期連結実績

単位：百万円	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益

当期連結業績予想 (2025年12月)	15,647	2,314	2,190	2,358
前期連結実績 (2024年12月)	10,701	1,662	1,751	2,061